

協定校留学【終了】報告書

留学先大学	エディンバラ大学	氏名	
国名	イギリス	学籍番号	
留学期間	2018年 9月 ~ 2019年 5月	記入年月日	2019年 6月 18日

1 履修したすべての科目についてお書きください			
主な専攻分野: 言語学			
科目名	LEL2A: Linguistics theory and the structure of English	科目名	Foundation French language 2
授業内容	現代英語の構造について言語学の理論に関連した様々な側面から考察する。	授業内容	実践的なフランス語の演習。
授業形式	講義とチュートリアル	授業形式	チュートリアル
単位数	20	単位数	20
サイズ	大	サイズ	小
難易度 Course No.	SCQF level 8 (Year 2 undergraduate)	難易度 Course No.	SCQF level 7 (Year 1 undergraduate)
宿題の量	ほとんどない	宿題の量	毎回課される
コメント	津田塾大学で開講されている英語学概論の内容をもう少し掘り下げた感じの授業内容。チュートリアルでは授業の内容を踏まえ、少し高度な課題を事前に課され、それについてディスカッションする。	コメント	授業は全てフランス語で行われるため、はじめはついていく事に精一杯だったが、フランス語のアウトプットがとても鍛えられる授業。
科目名	Global connection since 1450	科目名	LEL2D: Cross-linguistic variation: limits and theories
授業内容	1450年から現在にかけて世界各国の関係がどのように変容していったのかについて考察する。	授業内容	世界中の主要言語がどのように変化し、お互いに識別ができないほどになって行ったのか、またその過程の中でどこまでの変化が許容されていたのかについて。
授業形式	講義とチュートリアル	授業形式	講義とチュートリアル
単位数	20	単位数	20
サイズ	中	サイズ	大
難易度 Course No.	SCQF level 8 (Year 2 undergraduate)	難易度 Course No.	SCQF level 8 (Year 2 undergraduate)
宿題の量	ほとんどない	宿題の量	ほとんどない
コメント	歴史学を専攻している学生が多く受講しており、チュートリアルは毎回とても高度な議論となっていた。授業自体は一つの物(農作物など)に着目し、それを中心に世界各国の関係の変遷を見ていくというあまりない授業スタイルであり面白い。	コメント	LEL2Aの応用編といった授業内容だが、英語だけでなく他の主要なヨーロッパ言語の理解も必要とするため、難易度は高いと思う。

科目名	LEL2E: Structur and history of European languages	科目名	Scottish studie 1B: Creating Scotland
授業内容	4つの主要なヨーロッパ語族の歴史の変遷やそれぞれの語族に共通する典型的な言語特性について。	授業内容	地形、文化、社会など様々な側面からスコットランドのことを学んでいく。
授業形式	講義とチュートリアル	授業形式	講義とチュートリアル
単位数	20	単位数	20
サイズ	中	サイズ	大
難易度 Course No.	SCQF level 8 (Year 2 undergraduate)	難易度 Course No.	SCQF level 8 (Year 1 undergraduate)
宿題の量	ほとんどない	宿題の量	ほとんどない
コメント	言語学に興味のある学生であればとても興味深いと思うが、情報量がとても多く、テスト前は特にそれぞれの特性がどの語族のものなのか整理するのがとても大変だった。	コメント	受講生はほとんどが留学生である。ディスカッションをするチュートリアルの時間は、他の留学生の文化などスコットランド以外の国のことを知る事ができるため、とても楽しい。
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	

2	<p>授業において困ったこと、その解決法について教えてください</p> <p>留学生一人一人にパーソナルチューターがいてくださり、授業面、生活面の相談に乗っていただけだったので特に困ったことはありませんでした。</p>
3	<p>授業以外の活動についてお書きください</p> <p>Japan Societyに加入していましたが、活動自体に参加していたのは最初の数回のみで後期は一度も参加していませんでした。普段テスト勉強や課題に追われていないときは、講義やチュートリアルを通して仲良くなった友人と家で何か一緒に料理を作ったり、どこかに出かけたりしていました。</p>
4	<p>寮(またはアパート、フラット)の生活について教えてください</p> <p>寮(またはアパート、フラット)名とその場所</p> <p>Sciennesという大学寮に住んでいました。建物にもよりますが大学の講義棟まではだいたい平均で10-15分くらいでつきます。そのほかにも徒歩五分以内にはコンビニ、10分歩けばアジア食品スーパーや少し大きめのスーパーなどもあり、とても便利でした。</p> <p>設備についての簡単な説明</p> <p>トイレ、お風呂、キッチンフラットメイト四人で共同で使用していました。洗濯機は寮全体で共同で使用していましたが、そんなに台数があるわけではないので、全て使用されてしまっていることも多く、平日の夜や早朝など空いている時を見計らって使用するようになっていました。</p> <p>部屋について</p> <p style="text-align: center;">4 人部屋 広さ 9 畳くらい</p> <p>ルームメイトについて</p> <p>前期と後期でメンバーが2人変わりました。前期からいた私とカナダ人のフラットメイトに加え、アメリカからの留学生二人が増えました。後期のフラットメイトは基本的にはフレンドリーでいい人たちでしたが、部屋に友達を呼んで騒いだりすることもあり、テスト期間中は自分の部屋ではなく図書館など場所を変えて勉強していました。</p> <p>寝具や生活用品の入手方法</p> <p>寝具は大学の寮を申し込むとき同時にbedding packというものを申し込みました。生活用品に関しては、近くにあるコンビニや少し行ったところにある生活用品をたくさん扱っているお店などで取り揃えることができたので、特に困りませんでした。</p> <p>生活の感想</p> <p>やはり文化やこれまでの経験が異なるので、日本人だったら当たり前であるような他者への気遣いや察するという文化などがなく、直接言わないとわかってもらえないといった苦悩はありましたが、いつでもなんでも話せる友人が近くにいるという安心感はとても大きく、留學生活をして行く上で彼女たちの存在はとても大きかったです。</p>
5	<p>食事についてコメントを書いてください</p> <p>留學前までは実家暮らしで料理も簡単なものしか作ることがなかった私ですが、一人で生活していくことができるくらいの料理スキルは身につけることができたのではないかと思います。留學前は何事も過度に心配してしまいましたが、いざその環境に飛び込んだら意外となんとかかなりです。近くにアジア食品スーパーや日本食レストランなどもあるので、いざという時の助けになります。</p>

6	<p>医療保険についてお書きください</p> <p>渡航前に加入した保険 ジェイアイ傷害保険</p> <p>留学先大学にあった医療保険制度 イギリスでは全員がかかりつけ医を登録しなければならないという制度があり、留学のはじめのころに登録しました。</p> <p>留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください) 診察、処方共にお金がかからないので肌荒れの治療を受けましたが、結局薬が肌に合わず2、3日で使用を控えてしまいました。</p>																																										
7	<p>費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)</p> <p style="text-align: center;">(現地通貨)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">渡航旅費</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%; text-align: right;">20万 円</td> </tr> <tr> <td>帰国旅費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">20万 円</td> </tr> <tr> <td>引越し(往復で)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td>保険</td> <td></td> <td style="text-align: right;">16万 円</td> </tr> <tr> <td>語学研修費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td>留学先学費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">250万 円</td> </tr> <tr> <td>本学学費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">60万 円</td> </tr> <tr> <td>教材費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">4,000 円</td> </tr> <tr> <td>住居費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">62万 円</td> </tr> <tr> <td>食費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">30万 円</td> </tr> <tr> <td>その他(雑費)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">20万 円</td> </tr> <tr> <td>()</td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>()</td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td style="text-align: right;">4,784,000 円</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">換算率 (<input style="width: 50px;" type="text"/> = <input style="width: 50px;" type="text"/> 円)</p> <p>受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください 津田塾大学留学奨学金</p>	渡航旅費		20万 円	帰国旅費		20万 円	引越し(往復で)		0 円	保険		16万 円	語学研修費		0 円	留学先学費		250万 円	本学学費		60万 円	教材費		4,000 円	住居費		62万 円	食費		30万 円	その他(雑費)		20万 円	()		円	()		円	合計		4,784,000 円
渡航旅費		20万 円																																									
帰国旅費		20万 円																																									
引越し(往復で)		0 円																																									
保険		16万 円																																									
語学研修費		0 円																																									
留学先学費		250万 円																																									
本学学費		60万 円																																									
教材費		4,000 円																																									
住居費		62万 円																																									
食費		30万 円																																									
その他(雑費)		20万 円																																									
()		円																																									
()		円																																									
合計		4,784,000 円																																									
8	<p>留学前の準備について教えてください</p> <p>日本から持参すべきもの 生理用ナプキン、保湿、変換プラグ、日本食(麦茶のパック、パスタソース、ドライフードなど)、防寒具など</p> <p>留学前にしておけばよかったこと 日本文化に関する知識をつけておけばよかったと思いました。私は漫画やアニメなど全く興味がなく馴染みがなかったのですが、外国人の友人の方が知っているということも多々あったので、もう少し知っていればもっとお話しできたのかなと思いました。ただ、私自身旅行が好きでいろいろなところに行った経験があったおかげで、その時のエピソードなどで話題作りには困らなかったのも、何か自分の強みというか、このことならいくらでも話せる! というようなことを持っておくといいいとおもいます。</p>																																										

9	<p>適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください</p> <p>私はイギリスの水が肌に合わず、肌荒れやニキビなどが悪化してしまったことが何よりもストレスでした。栄養バランスの乱れや生活習慣の乱れもその一因であると思いますが、中でも水の性質の違いが一番大きかったように思います。もしこれから留学に行かれる方でご自身が敏感肌、乾燥肌だと自覚している方がいましたら、普段使っている化粧水や何か肌のコンディションを整えるものを多めに持っていくことをお勧めします。</p>
10	<p>留学の成果(学習面・精神面)を教えてください</p> <p>まず学習面に関して、英語のアウトプット力はかなり鍛えられたかなと思います。頭の中で言いたいことを整理しなくても自分の意見や感情を表現できるようになったことは長期留学をしたからこそ得られた最大の成果だと思います。そのほかにも世界中に友達ができたこと、そして何より一年間の留学を成し遂げたこと自体が自分の自信に繋がっているように思います。今後様々なことに挑戦して行く中で、たくさんの困難に直面することもあると思いますが、このミッションを達成したという自信をもとに、そして失敗も自分が成長するための機会だと前向きに捉え、色々なことにチャレンジしていきたいです。</p>
11	<p>今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください</p> <p>大学は4年で卒業することを考えています。留学時にも就職活動を進めていたので、先日志望していた企業の方から内々定をいただきました。残りの大学生活は趣味である海外旅行に加え、国内にも足を運んで行きたいと考えています。また、留学で培った英語力を持続させるため、観光ガイドとして訪日外国人の方を案内するようなボランティアにも参加したいと考えています。</p>
12	<p>留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします</p> <p>留学をしたいと思う人は海外に対する憧れからそういった思いを抱いていることが多いように思います(少なくとも私はそうでした笑)。実際に留学を経験して、その憧れからは想像もつかないような困難や苦悩もありましたが、それ以上にそれを成し遂げたという達成感やそのやりがいには計り知れないものでした。ただそういった達成感はまだ海外で暮らしているだけでは得ることができず、積極性や自分を変えたいという強い意志を持つ必要があると思います。そういった好奇心、チャレンジ精神がある方、ぜひ留学に挑戦することをお勧めします！自分の新しい側面や成長した姿をみてみたいという思いをお持ちの方、環境を変えて心機一転留学という選択肢を考えてみては？と伝えたいです。大学生時代はたった四年間しかありませんが、その中で自分が誇れる経験を積むことで、そういった経験がいつか必ず自分の味方になってくれると思います。留学を目指して行く中で、IELTSやTOEFLのスコア取得など大変なことはたくさんあると思いますが、最後まで諦めずに頑張ってください！！</p>
13	<p>その他、ご自由に意見を書き込んでください</p>

フラットメイトとのツーショット



Japan Dayというイベントでの一枚

